



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2023年4月1日

企業・団体名

株式会社富山銀行

代表者名

代表取締役頭取 中沖 雄

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 持続可能な地域社会の実現</p> <p>【実施状況】 ・持続可能な社会の実現に資する活動の支援を行い、お客さまと共にSDGsの目標達成に向けた取組みを行っていくことを目的に、「富山銀行SDGs私募債」、「富山銀行エコ私募債」、「SDGs推進ローン」などのSDGs関連融資商品を積極的に推進。 ・SDGsの目標達成の見地から優れたビジネスプランを表彰する「TOYAMA SDGs AWARD 2022」を開催し、持続可能な地域社会実現に寄与しうる、新たなビジネスの創出を支援。 ・「SDGsサポートサービス」の取扱いを開始し、地域企業のSDGs宣言書策定やSDGsへの取組状況の把握・分析、対外的な情報発信などをサポート。 ・当行横田支店をリニューアルオープン。店舗内に「とやま保険プラザ横田」「ローンステーション高岡」を併設することで、お客様の利便性向上に配慮したワンストップ型店舗とした。また、太陽光発電設置や段差を解消した出入口の設置等、環境・バリアフリーにも配慮した造りとした。 ・落語家を講師に迎え、相続セミナーを開催。相続や資産承継を円滑に行うための対策について、ユーモアを交えながら参加されたお客様に啓発を行い、好評を博した。 ・地域における金融教育の一環として、県内の小学生が各地の事業所でアトラクション(仕事体験)に参加する企画「ジョブキッズとやま」に参加し、仕事体験の機会を提供。また、富山大学経済学部において「寄附講義・地域ビジネス特殊講義(銀行論)」を開講し、我が国の金融制度や地域金融機関の役割等について講義を実施。 ・富山県主催の「とやま海ごみボランティア部」に当行として入部し、海の景観を守るための海岸清掃等に参加。</p>
2	<p>【目標】 健全な経営管理態勢の確立</p> <p>【実施状況】 ・各営業店において地元警察署のご協力のもと、防犯意識の醸成と非常時における職員の役割と行動の再確認を目的として、金融機関を狙った強盗事件を想定した「防犯訓練」および「特殊詐欺被害防止講習会」を継続的に実施。 ・高齢者を狙った特殊詐欺被害防止の一環として、当行オフィシャルパートナーでオペラ歌手である澤武紀行氏および地元警察署と連携し、「STOP! 特殊詐欺キャンペーン」を開催。特殊詐欺の寸劇やクイズを通して、被害に遭わないための方法を分かりやすく解説。 ・富山県と協働し、がん検診受診率向上コラボ作戦事業として、「がん検診受診促進週間」を設定。リーフレットによる周知や、行員のマスクや社用車にステッカーを貼るなど、がん検診普及啓発活動を実施。</p>
3	<p>【目標】 働きがいのある職場環境創り</p> <p>【実施状況】 ・リフレッシュ休暇(特別有給休暇)の日数を、半期毎2日(年間4日)から四半期毎2日(年間8日)へ倍増。 ・2021年4月より、人事制度と給与体系を10年振りに刷新し、資格給の新設によるインセンティブ制度を導入。加えて、2022年には若手・中堅行員の給与水準増加を図り、更なる働きがいの向上にコミット。 ・職員の地域貢献やスキルアップ、健康増進等に対するモチベーションを高める事を目的として、「SDGsマイスター」制度を設け、半期毎に模範となる職員を表彰。 ・「当行の企業価値向上」と「当行職員のSDGsの当事者意識向上」に繋げる観点より、「SDGsアクションプラン」制度を設け、創意工夫に基づく取組みを表彰。 ・「アスリート採用」を継続し、アスリートの競技生活 & 社会人のデュアルキャリア充実をサポート。また、アスリートの活躍を全行員に周知することで、アスリート応援の機運を高め、行内の一体感を醸成。</p>

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。